

子宮体癌のために受診中あるいは受診経験のある
患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

東京科学大学放射線診断科では、上記の病気で受診された方の診療情報を研究目的のために獨協医科大学埼玉医療センターへ提供致します。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容(実施計画書・関連資料等)について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

MRIによる子宮体癌の術前リスク層別化：ADCヒストグラム解析の有用性

【研究の目的】

本研究の目的は、子宮体癌の術前リスク層別化において、従来のMRIの診断能と、拡散強調画像によるADCヒストグラム解析を組み合わせた診断能を比較し、その有用性を検討することです。

【対象となる方】

東京科学大学病院で2010年10月1日から2016年10月1日までに骨盤MRIが施行され、子宮全摘術後に子宮体癌（類内膜腺癌）と診断された方

【使用する診療情報】

使用する診療情報は以下の通りです。

- ・仮名化したMRI画像データ
- ・カルテ情報：MRI検査日、MRI検査日の年齢、手術施行日、MRIの画像診断レポート、病理診断レポート

【研究期間と参加予定人数】

この研究は獨協医科大学埼玉医療センター倫理審査委員会承認後、当該施設の病院長許可日（2025年3月18日）から2026年5月1日まで実施され、61名の患者さんが対象となっています。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、使用した検体やカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。収集したデータは、個人が特定できないように通し番号など付記したのち、電子的配信により研究代表者へ送付し、研究代表者の厳重な管理のもとで10年間保管されたのち適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本医学放射線学会および関連学会で発表予定、また放射線医学関連の学術誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【既存試料・情報のみを提供する者】

東京科学大学 放射線診断科 土屋純一（准教授）

【研究代表者および問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 放射線科 担当者：北詰良雄（学内教授）

電話番号：048-965-8759 平日 9:00-17:00

以上